

## 市バスの運行ミス等の概要

### 1. 発生状況

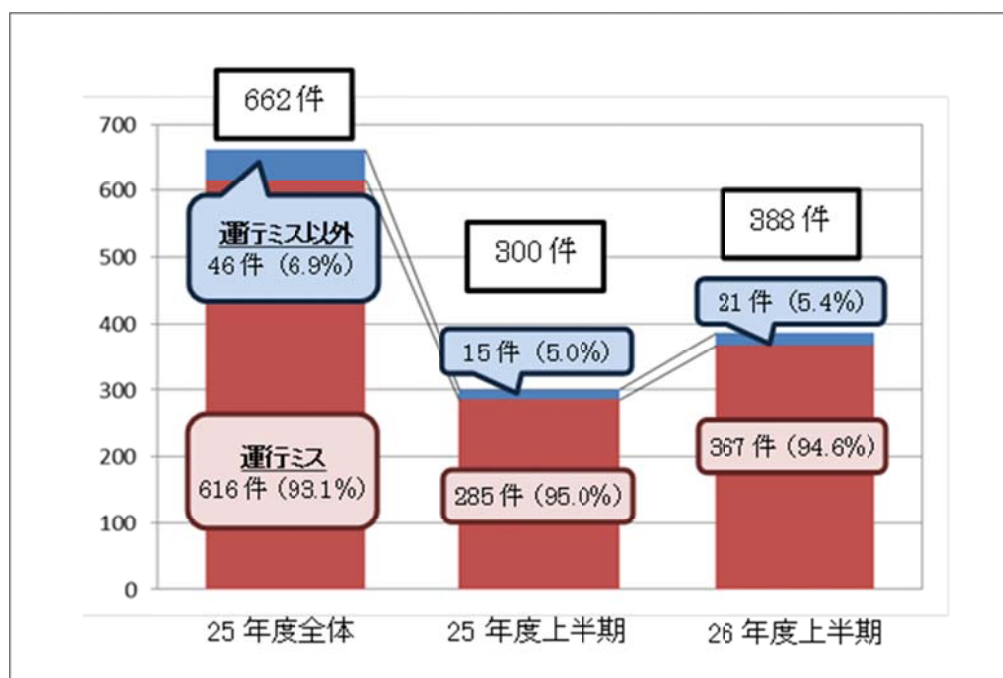
運行ミス等は、路線・ダイヤ誤認などの運行ミスと道路交通法違反などの運行ミス以外に分類することができる。

26年度上半期までの発生件数については、運行ミス及び運行ミス以外のいずれも、25年度上半期を上回っている。

(件)

区 分	25年度 全体	上半期		
		25年度	26年度	増 減
運行ミス	616	285	367	82 (28.8)
運行ミス以外	46	15	21	6 (40.0)
全 体	662	300	388	88 (29.3)

( ) 内は、増減率 (%)。



## 2. 事案の種類

25年度及び26年度上半期までに発生した運行ミス等は下表のとおり。

- 運行ミスについて、26年度上半期までは、25年度上半期と比較して、「その他」を除いて、すべての区分で増加している。
- 運行ミス以外について、25年度全体では46件、上半期では、25年度は15件、26年度は21件が発生している。25年度及び26年度を通じて、信号無視・点検不履行は特に多い。

【発生件数】

(単位：件)

区 分		25年度 全体	上半期		
			25年度	26年度	増減
運行ミス	路線誤認	218	111	139	28
	ダイヤ誤認	172	82	97	15
	バス停通過	131	50	80	30
	方向幕誤掲出	88	35	51	16
	その他	7	7	0	△ 7
	計	616	285	367	82
運行ミス以外	信号無視	9	4	6	2
	運転免許証不携帯	1	0	2	2
	シートベルト未装着	5	1	1	0
	基幹バスレーンの逆走	0	0	1	1
	携帯電話の使用等	1	0	1	1
	合図不履行	0	0	1	1
	速度超過	1	0	0	0
	指定場所一時不停止	1	0	0	0
	指定通行帯に関する違反	2	1	0	△ 1
	点検不履行	16	6	5	△ 1
	車両流動	10	3	3	0
	燃料切れ	0	0	1	1
計	46	15	21	6	
全 体	662	300	388	88	

【運行ミス以外の事案の発生頻度】

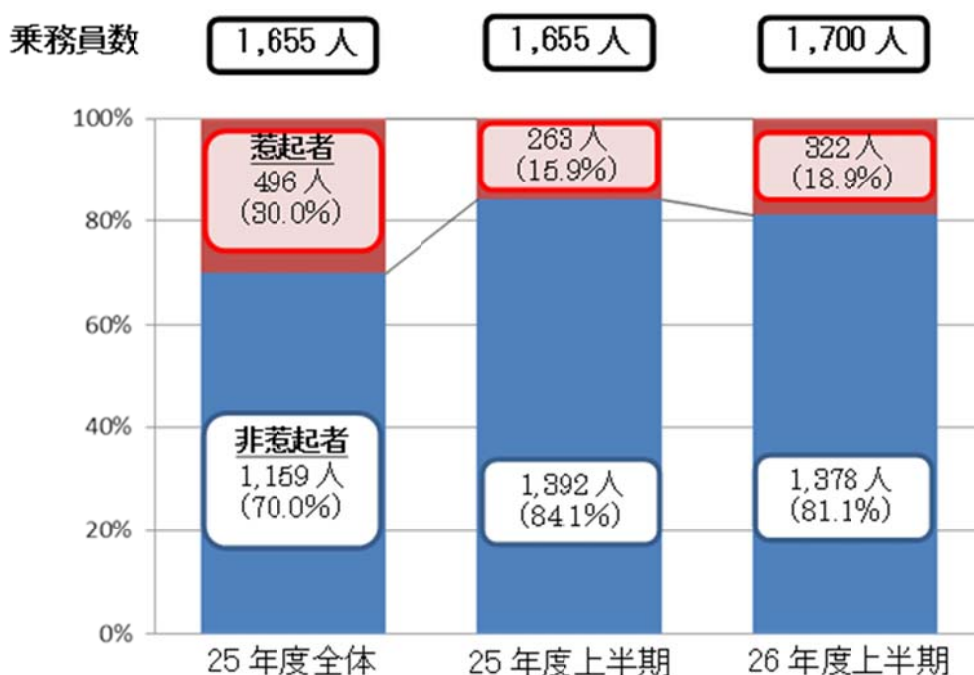
区 分	1 件のみ	複数件
25 年度のみ発生	①速度超過 ②指定場所一時不停止	①指定通行帯に関する違反
26 年度のみ発生	①基幹バスレーンの逆走 ②合図不履行 ③燃料切れ	なし
いずれの年度でも発生	①信号無視 ②運転免許証不携帯 ③シートベルト未装着	④携帯電話の使用等 ⑤点検不履行 ⑥車両流動

3. 惹起状況

運行ミス等の惹起状況について、25 年度は、1,655 人のうち、運行ミス等を起こしていない非惹起者は 1,159 人 (70.0%)、惹起者は 496 人 (30.0%)。

上半期では、25 年度・26 年度のいずれも、80%以上が非惹起者。

26 年度上半期については、25 年度上半期と比較して、乗務員数の増加をふまえても、惹起者が増加している。



【26 年度在籍乗務員における 25 年度及び 26 年度の惹起状況】

- 26 年度在籍乗務員について、25 年度及び 26 年度上半期まで運行ミス等を惹起していない乗務員は 1,009 人 (26 年度在籍乗務員の 59.4%、非惹起者の約 73.1%)。

25 年度の惹起状況と 26 年度上半期までの惹起状況 (人)

区 分			25 年度の惹起状況							全 体
			非惹起者	惹起者						
				0 件	1 件	2 件	3 件	4 件	5 件	
26 年度 上半期 までの 惹起状況	非惹起者	0 件	1,009	271	87	8	2	1	369	1,378
	惹起者	1 件	171	68	21	8			97	268
		2 件	22	14	5	1	1		21	43
		3 件	2	5	1	2			8	10
		4 件			1				1	1
		小計	195	87	28	11	1	0	125	322
全 体		1,204	358	115	19	3	1	496	1,700	

区 分		26 年度			
		乗務員	割合	件数	割合
緑	非惹起者、または、1 件のみの惹起者。モチベーション・意識の高い乗務員でも、1 件を惹起するリスクはある。(一般指導)	1,451 人	85.4%	171 件	44.3%
黄色	単年度で 2 件、または、25 年度・26 年度を通じて 3 件以下を惹起しているため、防止対策の継続実施と経過観察が必要。(複数回惹起者 A・継続指導・経過観察)	212 人	12.5%	161 件	41.2%
赤	単年度に 3 件以上を惹起、または、25 年度・26 年度を通じて、4 件以上を惹起しているため、対象乗務員個人への防止対策が必要。(複数回惹起者 B・継続指導・経過観察)	37 人	2.1%	56 件	14.5%